田植えの授業

５月30日、ぴりかファームにて今金小学校５年生による田植えの授業が行われました。
当日は天候にも恵まれ、児童たちは「ゆめぴりか」の苗を丁寧に手で植えて、農業をするうえでの工夫や農家の苦労などを学びました。
児童たちが田んぼの中で泥だらけになりながら一生懸命植えた苗は、秋の稲の収穫後には、ぴりかファームより「ゆめぴりか」の新米が学校給食として提供される予定です。



子ども服のリサイクル



５月24日から27日の期間、町民センターの子いもちゃん広場にて、子ども服のリサイクルコーナー（主催：今金町ボランティアセンター（今金町社会福祉協議会））が設置されました。
リサイクルコーナーでは就学前の子ども服を対象として、サイズが合わず着れなくなった洋服や、新品で着ていない洋服などが置いてあり、自由に持ち帰ることができます。また、まだ着れる状態で不要になった子ども服の回収ボックスも設置してあります。
この取り組みは、毎月一回行われており、７月の設置期間は26日から29日までとなっています。

花いっぱい運動

６月３日、今金町内で花いっぱい運動が実施されました。この活動は、「花と緑のまちづくり」を進めるため、自治会町内会連合会を主として毎年行われています。
実施にあたり、八雲道路事務所から花の提供、高齢者事業団には花の確保や配布を協力していただきました。配布後は各自治会町内会によって道路沿いやオランダ通り、各施設に赤・ピンク・白のベコニアが植えられました。当日は天候にも恵まれ、町中は色鮮やかな花であふれました。



愛指令ランドでの遠足



５月25日、愛指令ランドにて、認定こども園いまかね（年長児19名）の遠足が行われました。
公園内では子ども達は遊具で遊んだり、池の中にいる生き物をとったり、お弁当やおかしを食べたりと、楽しんでいる声がいっぱいに広がっていました。
この愛指令ランドは北海道百年記念塔を設計した今金町出身の建築家・井口健氏所有の土地に、愛指令の会（代表：鷲野竹春氏）が遊具の設置や草刈りなどの管理を行い運営されています。

北海道高等学校陸上競技選手権 女子棒高跳び 優勝





6月14日、釧路市民陸上競技場にて第75回北海道高等学校陸上競技選手権大会が行われ、女子棒高跳びで、檜山北高校3年の坂本瑞樹さん（今金町在住）が2m90cmの記録で優勝しました。檜山北高校の部活動で北海道大会優勝は約10年ぶりとなります。

坂本さんは中学までは空手やバドミントンに励み、高校から陸上を始めました。最初は短距離をしていましたが、DVDで見た棒高跳びの選手の姿に感動し、1年の秋ごろから棒高跳びに取り組むようになりました。

この後、坂本さんは徳島県鳴門市で8月3日から行われる、第75回全国高等学校陸上競技対校選手権大会（インターハイ）に出場を予定しており、「全国大会で自己記録更新の3m以上を飛びたい」と意気込みを語っていました。3年生になってからは自己記録を30cm伸ばしており、大会での自己記録更新が期待されます。

地域おこし協力隊 榊原、角谷、本田、矢原の『いまかね日誌』

こんにちは！協力隊の本田です。
個人的に今年一番のニュースは同じ協力隊の角谷さんと誕生日が5月3日で同じだったことです。

私は現在、一般社団法人i・スマイルでの活動をメインに行なっております。i・スマイルは神丘にある農産物加工場とにぎわいプラザ(旧ひだまりさん)の運営を行なっており、私はサポートの為、農産物加工場で活動しております。

加工場ではだんしゃくくん（画像）をはじめとするじゃがいもの加工をしており、皮剥きやカットなどの工程は手作業で行っています。

だんしゃくくんは、今金高等養護学校卒業生が地元の農産物に付加価値を高める為に加工品として製造された商品です。

皮がむかれた男しゃくいもの為、電子レンジで簡単に調理が可能です。ぜひ一度ご賞味ください。

地域おこし協力隊の普段の活動やイベント等の情報はHP「いまCh.」、インスタグラムで更新しています！ぜひご覧ください。

InstagramのID→@imakanetiikiokoshi（地域おこし協力隊　本田）



▲販売しているだんしゃくくん



▲加工場の様子